



Instruction Manual



安全上の最重要事項

火災および感電の危険性を減らすために、
以下の説明に注意深く従ってください。

このたびはゴルフバディー・ワールドをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
ゴルフバディー・ワールドには、世界中にある数千ものコースが搭載可能で、年会費や契約料をお支払いいただくことなくただちにご使用いただけます。なお、フルレイアウト モードでは、現在ご使用いただけないコースが一部ございますが、コース調査を専門とする弊社スタッフが毎月新たに数千ものコースを精密に測量しており、それらが使用できる状態になり次第、お使いの製品に無料でダウンロードいただけます。お探しのゴルフコースが、お使いの製品のメモリーに登録されていない場合や、そのコースがフルレイアウトで表示できるように更新されていない場合は、www.gpsgolfbuddy.jp にアクセスしてください。お探しのコースが弊社のコースライブラリーに更新され、ダウンロード可能となっているかどうかを確認することができます。

改めてお礼を申し上げるとともに、ゴルフバディー・ワールドをお使いいただくことで、ゴルフライフが素晴らしいものになることを切に願っております。

ゴルフバディー・ワールドは、厳しい基準および国際的な品質基準に従って、設計、開発、製造されています。本製品を安全に操作いただけるよう、一連の厳格な品質管理およびテストが実施され、それに合格しています。このテストには、温度、湿度、衝撃、ほこり、振動、落下に関するテストが含まれています。

ゴルフバディー・ワールドを確実に安全に操作し、身体的危害のリスクを低減するために、マニュアル全体を注意深くお読みになり、すべての安全注意事項に従ってください。

安全注意事項

1. お使いの製品に付属しているバッテリー以外を使用しないでください。(あるいは、ゴルフバディージャパンの販売する専用バッテリーを使用するようにしてください。) 専用バッテリー以外を使用すると、製品寿命が短くなったり、パフォーマンスが低下することがあり、更に製品が正常に動かなくなる可能性があります。製品を安全にお使いいただくために、必ず専用バッテリーを使用してください。
2. 専用バッテリーを充電する場合は、本製品に備わっているアダプター以外を使用しないでください。専用アダプター以外を使用すると、製品が正常に動かなくなることがあり、製品が損傷する可能性があります。
3. 製品を水に浸さないようにしてください。万一、水に浸かってしまった場合は、電子レンジや電気ストーブ、ヘアドライヤーなどといった加熱装置を利用して本製品を乾かそうとしないでください。こうした行為を試みた場合、感電や爆発が起きる可能性があります。本製品の本体ならびにバッテリーが水に浸かった場合に製品を操作すると、損傷を受けた部品および回路によって、感電または爆発が起きる可能性があります。製品が濡れている場合には電源を入れしないでください。ただちにバッテリーを本体から取り外し、弊社のテクニカル・サポート部門を通して修理サービスを依頼してください。
4. 製品に大きな衝撃や力を加えないように注意してください。こうした行為が原因となって製品が正常に動作しなくなった場合でも、ご自身で分解および修理しないでください。身体への損傷および製品への更なる損傷が発生する可能性があります、また本製品の保証が無効になります。ご使用の製品が正常に機能しない場合は、弊社のテクニカル・サポート部門に連絡を取り、検査および修理を依頼してください。

バッテリー - 安全上の注意と適切な取扱い

充電式リチウムイオンバッテリーは消耗品であるため、充電回数が限られています。バッテリーの寿命が製品購入時のおよそ半分になった場合には、バッテリーの交換をお願いします。バッテリーの充電 / 放電を適切に行うことによって、バッテリーの寿命を延ばすことができます。

- バッテリーを正しく接続するために、バッテリーカバーが製品本体に正しく固定されていることを常に確認するようにしてください。
- バッテリーを取り出す場合は、感電のリスクを回避するため、必ず先に製品の電源を切るようにしてください。
- バッテリーを分解しないでください。
- バッテリーパックを押しつぶさないでください。また、打撃を与えたり、落下させたり、踏みつけるなどして、衝撃や力を加えないでください。
- ショートさせないようにしてください。また、金属をバッテリーの端子に接触させないでください。
- 直射日光や日当たりの良い場所に停めた車内など、高温にさらさないでください。
- 焼却したり、火に投げ込んだりしないでください。
- リチウムイオン電池に損傷がある場合や、漏れが生じている場合は使わないでください。
- バッテリーパックは、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
- 使用済みのバッテリーは、速やかに廃棄し、適切に処分してください。

目次

1. はじめに

1 - 1 パッケージの中身を確認する	6
1 - 2 バッテリーの取り付けと充電	6
1 - 3 タッチ画面の使用	7
1 - 4 構成要素と画面表示マークの説明	7

2. 基本メニュー

2 - 1 電源オン/オフ	9
2 - 2 画面をロック/ロック解除する	9
2 - 3 コースの検索	9
2 - 4 メインメニュー	10
2 - 5 プレイ開始	11
2-5-1 ラウンド中にコース / ホールを変更する	11
2-5-2 ホールのズームイン / アウト	11
2-5-3 グリーンビューとピンの設定	12
2-5-4 ターゲットの情報	12
2-5-5 グリーンビューでのコースプレイ	12
2 - 6 プレビューモード	13
2 - 7 ユーザー履歴	13

3. アドバンスドメニュー

3 - 1 ターゲットの追加 / 編集	15
3 - 2 新たなコースの追加	15
3 - 3 プロプレイ	16
3-3-1 スコアの記録	16
3-3-2 マーク機能	17
3-3-3 ストロークプレイ/ステابلフォード	17

4. コースをダウンロードする

4 - 1 パソコンに接続する	19
4 - 2 インストールとログイン	19
4 - 3 ファームウェアの更新	20
4 - 4 コースをダウンロードする	20

5. 設定

5 - 1 ユーザープロフィール	22
5 - 2 距離：単位	22
5 - 3 言語設定	23
5 - 4 ワールドタイム設定	23
5 - 5 操作音設定	23
5 - 6 画面のタイムアウト設定	23
5 - 7 電源管理の設定	24
5 - 8 輝度設定	24
5 - 9 タッチキャリブレーション設定	24
5-10 システム情報	24
5-11 リセットGPS	25
5-12 略語	25

1. はじめに

1-1 パッケージの中身を確認する

1-2 バッテリーの取り付けと充電

1-3 タッチ画面の使用

1-4 構成要素と画面表示マークの説明



1-1 パッケージの中身を確認する

- 購入時には、以下のアイテムがパッケージに含まれています。
すべてそろっていることを確認してください。
- 本取扱説明書に掲載されている写真とイラストは、説明のためにのみ使用されているものであり、実際のアイテムとは若干異なる場合があります。



【図 01】 ゴルフバディ本体



【図 02】 USB データケーブル



【図 03】 充電式バッテリー



【図 04】 プラスチック製ホルダー



【図 05】 パワーアダプター



【図 06】 クイックガイド

※パッケージの中身は変更される場合があります。

1-2 バッテリーの取り付けと充電

- 本体の後側にある四角いボタンを押しながらバッテリーカバーを押し下げてカバーを取り外します。
- 本体の下部にあるカバーを開けます。パワーアダプターを電源コンセントに接続し、下図のようにコネクターを本体に接続します。スクリーン上に、バッテリーが充電されていることを示すメッセージが表示されます。
- バッテリーが完全に充電されると「充電完了」というメッセージがスクリーン上に表示されます。

バッテリーの充電時間と使用可能時間

	充電時間	標準的な使用可能時間
時間	4時間	約10時間

- 充電時間は、充電レベルと電圧によって異なる場合があります。
- 「標準的な使用可能時間」は、バックライトを切った状態で機器を使用した場合に基づいて算出されています。



【図 07】 電源がオフの状態で充電しています。



【図 08】 USB ケーブルを使用して充電しています。



【図 09】 パワーアダプターによる充電が完了しました。

1-3 タッチ画面の使用

タッチ

メニュー内を検索するには、スクリーン上で選択部分をタッチします。「検索」ボックスにタッチすると、図10のようにキーボードの配列が現れます。このキーボード上の各文字にタッチすることによって、タイプ（入力）することができます。

スクロール

リストをスクロールするには、スクリーン最下部のバーに表示されている上下の矢印の下にあるボタンを押します。あるいは、スクリーンにタッチし、指を滑らすように上下に動かして、スクリーンを上下に動かすこともできます。または、早送りスクロールアイコンにタッチし、指を画面上で上下に動かすことによって、画面を早くスクロールすることができます。



【図 10】 タッチ画面

【図 11】 スクロール画面

【図 12】 早送りアイコン
スクロール画面

●タッチ画面を使用する際の注意点

- タッチ画面は軽く押してください。その際、選択した部分をできるだけ正確に指で触れるようにしてください。メニュー上で複数の部分が同時に選択されると、タッチが正しく動作しない場合があります。
- ツールメニューでタッチ画面を調整することができます。(5-9項を参照してください。)

1-4 構成要素と画面表示マークの説明



状態マーク	意味
	電波の強さ
Par 4	パー情報
Y/M	単位の表示(ヤード/メートル)
	バッテリーレベル

2. 基本メニュー

2-1 電源オン/オフ

2-2 画面をロック/ロック解除する

2-3 コースの検索

2-4 メインメニュー

2-5 プレイ開始

2-5-1 ラウンド中にコース / ホールを変更する

2-5-2 ホールのズームイン / アウト

2-5-3 グリーンビューとピンの設定

2-5-4 ターゲットの情報

2-5-5 グリーンビューでのコースプレイ

2-6 プレビューモード

2-7 ユーザー履歴



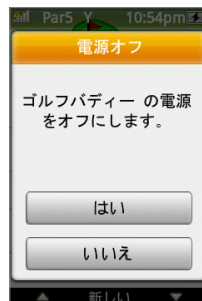
2-1 電源オン/オフ

●電源オン:

製品の電源を入れるには、本体の右側に付いている電源ボタンを押し続けます。GolfBuddyのロゴがスクリーンに表示され、更に、衛星信号を検出中であることがスクリーン上に表示されます。

●電源オフ:

電源を切るには「電源オフ」というメッセージが表示されるまで、電源ボタンを押し続けます。「はい」を選択して、製品の電源を切ります。



〔図 13〕 電源オン / オフ画面

2-2 ロック/ロック解除

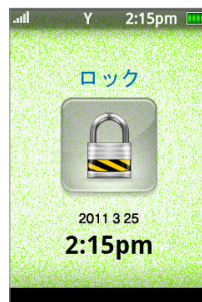
製品を使用していない場合は、ロックしておく、誤操作を防ぐことができます。

●ロック:

製品をロックするには、電源ボタンを一度押し、ロック画面を表示します。スクリーン中央にあるロックの🔒アイコンにタッチして、製品をロックします。

●ロック解除:

製品をロック解除するには、電源ボタンを一度押し、ロック解除画面を表示します。スクリーン中央にある🔒アイコンにタッチして、製品のロックを解除します。



〔図 14〕 ロック画面



〔図 15〕 ロック解除画面

2-3 コースの検索

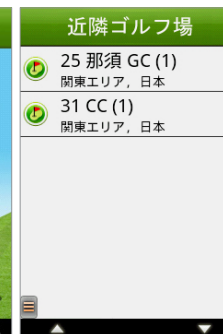
- ご自身がいるコースを自動的に認識させるようにするには、製品の電源を入れて「サテライト検出」画面に進みます。この画面では、製品が衛星信号を検出し、現在いるコースを特定中であることが表示されます。信号を検出し現在のコースが特定されると、ティーグラウンドに進むようにメッセージが表示されます。ティーグラウンドに進むと、コース情報が自動的に表示されます。
- 現在のコースを自動的に認識するには通常約3分かかります。動かずに1カ所にとどまると、信号および現在のコースをより早く検出することができます。



〔図 16〕 サテライト検出中



〔図 17〕 現在のゴルフクラブ



〔図 18〕 近隣ゴルフ場

- 現在位置としてのコースの認識に失敗するか、衛星信号の取得に失敗すると、近隣ゴルフ場のリストが画面に表示されます。ゴルフバディ・ワールド・コース・マネージャーを使用して、更新されたコースをダウンロードしてください。
- リスト上にある各コースの隣には、2種類あるマークのうちの 하나가表示されます。📍のマークはフルレイアウトの表示を意味し、📍のマークはグリーンビューを意味します。

2-4 メインメニュー

コースをマニュアルで検索する

- コースをマニュアルで検索するには、本体前面左下についている「Menu」ボタンを押すか、メインメニューを表示します。「プレイ開始」を選択すると「サテライト検索中」の画面が表示されます。「マニュアル検索」にタッチするか、「マニュアル検索」表示の下にあるボタンを押します。「マニュアル検索」メニューで、ラウンド履歴、国名、コース名また登録済みカスタムコースにより、コースを選択することができます。これらのオプションの1つを選択して、ご希望のコースをリストから検索します。

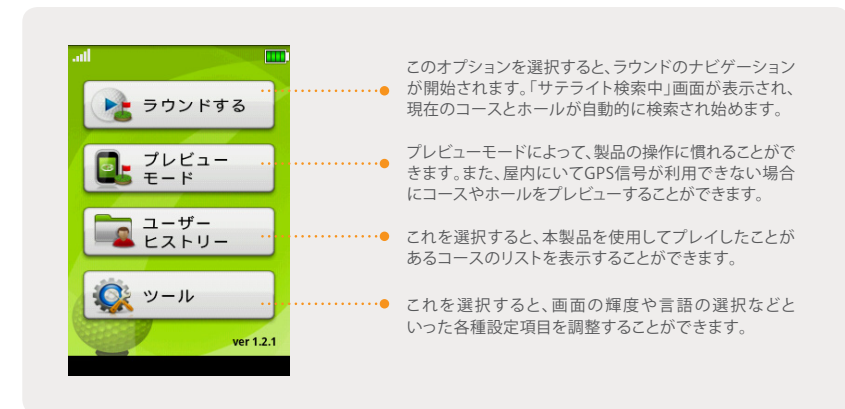


〔図 19〕 メインメニュー

〔図 20〕 GPS 衛星取得中を示す画面

〔図 21〕 マニュアルによる検索

- メインメニューにアクセスするには、本体前面左下についている「Menu」ボタンを押すか、「サテライト検索中」の画面上で「メインメニュー」のボタンにタッチします。
- プレイ中に、「Menu」ボタンを押すか、画面の下にある「メインメニュー」にタッチすると、クイックツール画面を表示することができます。「ラウンドの終了」を選択して、メインメニューにアクセスします。



〔図 22〕 国を選ぶ

〔図 23〕 ラウンド履歴

〔図 24〕 ツール

2-5 プレイ開始

- 現在居るコースが製品によって自動的に認識され、次のようにコース情報が自動的に表示されます。



図 25] クイックツール

図 26] ターゲット

2-5-1 ラウンド中にコース / ホールを変更する

- プレイ中に他のホールまたはコースをマニュアルで変更するには、スクリーン左上にあるホール番号表示にタッチして「ホール情報」画面を表示します。画面中央のホール番号にタッチすると、ホールのリストが表示されます。リスト上の番号をタッチすると、画面はそのホールに切り替わります。
- ホール番号の左右にある矢印にタッチしてホールを選び、次に画面左下の「OK」の下にあるボタンを押すと選択したホールに切り替えることもできます。
- 「ホール情報」画面で別のコースに変更するには、ホール番号の上にある「コース名」にタッチし、表示されたリストから別のコースを選択します。



図 27] プレイラウンド

図 28] ホール変更

図 29] ホールリスト

2-5-2 ホールのズームイン / アウト

- プレイの進行に従い、そのホールでの現在位置に応じて自動的にホールマップがズームインされます。
- 画面の右下にある $\oplus$ 、 $\ominus$ のマークをタッチすることによって、ズームイン(またはズームアウト)することができ、そのホール上にある特定の地点を詳細に表示させることができます。

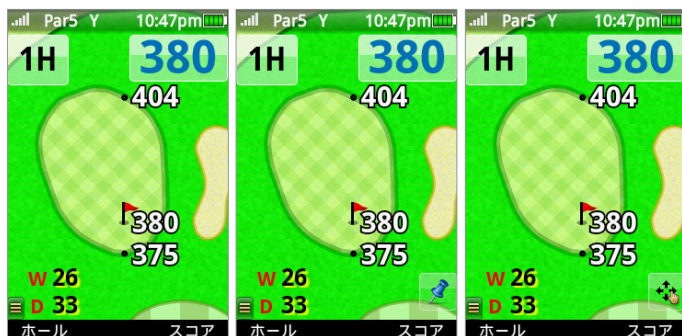


図 30] ズームイン/アウト画面

図 31] ズームイン画面

2-5-3 グリーンビューとピンの設定

- グリーンを拡大し、プレイ中にグリーン上のピンの位置を変更することができます。
- 画面右上の「距離」にタッチするか画面左下にある「グリーン」の下ボタン押すと「グリーンビュー」が表示されます。ピンにタッチして希望の位置にドラッグすると、自動的にアップデートされます。
- 画面左下の「ホール」の下にあるボタンを押すとプレイ画面に戻ります。
- 虫ピンアイコンをタッチすることで、ピン位置が固定できます。



〔図 32〕 グリーンビュー

〔図 33〕 ピンロック

〔図 34〕 ピンロック解除

2-5-4 ターゲットの情報

この機能によって、現在位置からターゲットまでの距離を調べることができます。

- 現在プレイ中のホールにあるターゲットリストを表示するには、スクリーン下の「ターゲット」の下にあるボタンを押します。そのホールに関するターゲットリストが表示されます。
- ターゲットメニューで使用されている略語については、5-10『略語』節を参照してください。



〔図 35〕 ホールマップ上のターゲット

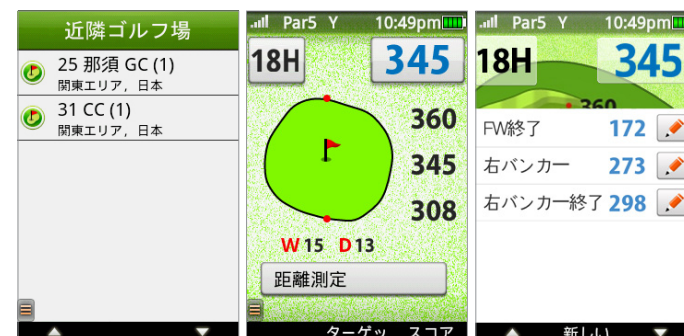
〔図 36〕 ターゲットリスト

2-5-5 グリーンビューでのコースプレイ

- 現在プレイしているコースのフルレイアウト表示がゴルフバディー・ワールドのコースライブラリーに登録されていない場合は、下図のように、ホールのマップが表示されずコースの各ホールのグリーンがプレイ画面に表示されます。
- プレイを希望するコースのフルレイアウト表示が本体にあらかじめインストールされていない場合は、www.gpsgolfbuddy.jp にアクセスし、製品を購入後にコースライブラリーでデータが更新されていないかどうかを確認してください。ご希望のコースがまだ追加されていない場合でも、定期的にコースライブラリーをチェックすることをお勧めします。コースデータは毎週更新されており、ダウンロードは無料です。特定のコースを追加するようにリクエストすることもできます。

のマークは、フルレイアウト表示を意味します。のマークは、グリーン表示を意味します。

- スコアを記録したり、コース上のターゲットを追加/編集したりすることもできます。
- 画面下部にある「ターゲット」の下ボタンを押すと、そのホールにおける各ターゲットのリストが表示されます。プレイ画面に戻るには、本体右下の「Back」ボタンを押します。



〔図 37〕 クラブリスト

〔図 38〕 グリーンビュー画面

〔図 39〕 ターゲットリスト

2-6 プレビューモード

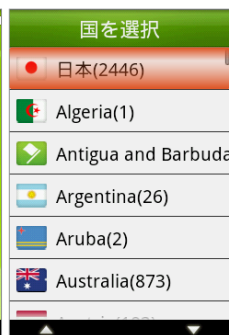
衛星信号を利用できない屋内にいる時でも、プレビューモードを使用することにより、製品の機能や特徴を操作することができます。この機能により、プレイを開始する前に選択したコースをプレビューすることもできます。

- メインメニューに進み「プレビューモード」をタッチすると、国名のリストが表示されます。国名を選択するとゴルフコースリストが表示されます。
- プレビューモードから出るには「Menu」ボタンを押し「クイックツール」メニューを表示します。「ラウンド終了」にタッチすると、メインメニューに戻ります。

※ プレビューモードは衛星信号を「シミュレーション」しているため、全ての機能が正しく動作するとは限りません。



【図 40】メインメニュー



【図 41】国を選ぶ

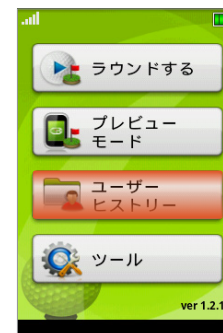


【図 42】プレイ開始

2-7 ユーザー履歴

ユーザー履歴では、ゴルフバディー・ワールドを使用しながら、これまでプレイしたことがある全ラウンドの履歴を表示することができます。また、ラウンド中に記録したスタッツおよびスコアをレビューすることも可能です。

- メインメニューで「ユーザー履歴」にタッチすると、これまでプレイしたことがあるコースのリストが「ラウンド履歴」に表示されます。リストから選択したものにタッチすると、そのコース上におけるラウンドのスコアカードが表示されます。
- ラウンド履歴画面のメニューボタンにタッチすると、コース名や日付別にこれまでプレイしたラウンドを並べ直すことができます。また、リストからコースを削除することも可能です。
- リストから1つ以上のコースを削除するには、削除したいコース名の隣にあるボックス（複数選択も可能）にタッチしてから「Menu」ボタンを押し、更に「選択を削除」にタッチします。「すべてを削除」をタッチすると、ラウンド履歴に保存されているすべてのラウンドが削除されます。
- スコアカード画面上で「Menu」ボタンを押し、「スコアリングシステム」をタッチすると、スコアカードの表示をストロークプレイモードかステーブルフォードモードに切り替えられます。



【図 43】メインメニュー



【図 44】ユーザー履歴

Owner	
14ヒルズ CC	
Hole	1 2 3 4 5 6 7 8 9
Par	5 4 4 3 4 3 4 5 4
Score	5 4 5 5 3 3 3 4 4
Hole	10 11 12 13 14 15 16 17 18
Par	4 5 4 4 3 4 3 5 4
Score	4 2 4 5 3 3 4 6 4
Double Eagle Eagle Birdie	
Par Bogey Double Bogey	
ストロークプレー 36(+0) / 0(0)	
Hcp 9 Total: 71(-1)	

【図 45】スコアカード

3. アドバンスドメニュー

3-1 ターゲットの追加 / 編集

3-2 新たなコースの追加

3-3 プロプレイ

3-3-1 スコアの記録

3-3-2 マーク機能

3-3-3 ストロークプレイ/ステーブルフォード



3-1 ターゲットの追加 / 編集

この機能では、既存のターゲットリストに加えて、ご自身でカスタマイズしたターゲットをホールに追加することができます。

- 新たなターゲットを追加するには、ターゲットを追加したいホールでそのターゲットの位置まで移動してから、プレイ画面下部にある「ターゲット」の下にあるボタンを押し、そのホールにある既存のターゲットリストを表示させます。ターゲットリスト最下部の「新規」の下にあるボタンを押すと「ターゲットの作成」画面となります。リストにあるターゲット名の1つにタッチすると、新たに作成されたターゲットのためのラベルが設定されます。そのターゲットに独自の名前を作成するには、リストの最下部までスクロールして「その他」にタッチします。画面にキーボードが表示され、ターゲットに独自の名前を付けることができます。
- 追加したターゲットを編集または削除するには、ターゲットの隣に表示されている鉛筆マークにタッチします。これにより、ターゲットを削除するか「再記録」をタッチしてターゲットの新しい地点を設定することができます。

※ターゲットメニューで使用されている略語については、5-10『略語』を参照してください。



【図 46】プレイ開始

【図 47】ターゲットリスト

【図 48】ターゲットの追加

【図 49】ターゲット編集のポップアップ画面追加

3-2 新たなコースの追加

この機能では、新たなコースを作成し、各ホールに関する独自の情報を記録することができます。

- 「マニュアル検索」画面で「カスタムコース」にタッチすると、独自に作成されたカスタムコースリストが表示されます。カスタムコースをまだ作成していない場合は、リストはブランクになって表示されます。カスタムコース画面上で「Menu」ボタンを押し、「新しいコース」にタッチし、表示されるキーボードを使用してコース名を入力します。
- 各ホールのティエグラウンドとグリーンへ歩いて行き、画面右側にある「編集」マークにタッチすることによって、各位置の距離を記録します。
- 「ターゲット」の下にあるボタンを押すことによって、各ホールで独自のターゲットを追加することができます。
- カスタムコース画面を終了するには、「Menu」ボタンを押し「ラウンドを終了」を選択します。



【図 50】マニュアルによる検索

【図 51】コース名を入力

【図 52】コースの編集

3-3 プロプレイ

プロプレイ機能を使用すると、各ラウンドのスコアを記録することができるとともに、ラウンド毎のパット数やフェアウェイキープ、サンドセーブといったスタッツを記録することができます。また「マーク機能」を使用して、ショットの飛距離を測定することも可能です。

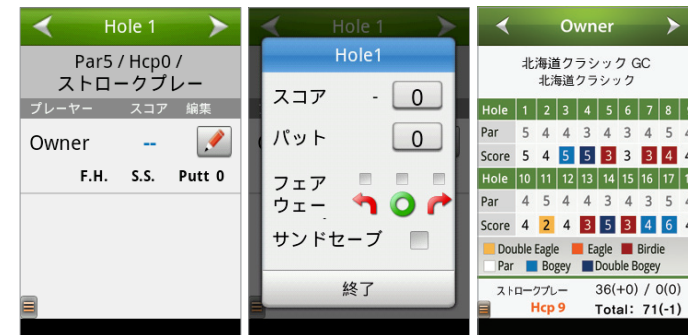
- プロプレイ機能を利用するには、本体の右側についている ProPlayボタンを押して、プロプレイメニューを表示します。



【図 53】 プロプレイメニュー

3-3-1 スコアの記録

- 各ラウンドでは、ご自身のスコアを記録することができます。
- スコアを記録するには、プロプレイメニューから「スコアを入力」を選択するか、プレイ画面で画面右下の「スコア」の下にあるボタンを押します。画面右側にある「編集」マークにタッチし、プレイヤーの新たなスコア情報を入力します。各項目のボックスにタッチして、情報を入力した後、「終了」にタッチし情報を保存します。プレイ画面に戻るには「Back」ボタンを押します。
- 記録されているスコアを見るには、プレイヤー名にタッチするとスコアカードが表示されます。



【図 54】 スコア記録



【図 55】 スコア編集



【図 56】 スコアカード

- スコアカード画面上で「Menu」ボタンを押すと、スコアリングシステム、コースのパー情報、ハンディキャップを設定/変更することができます。また新しいスコアカードを作成することもできます。



【図 57】 スコアカード

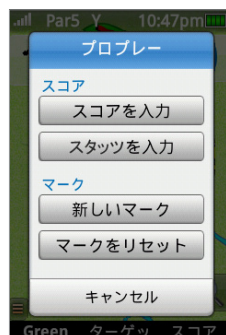


【図 58】 メニューのポップアップ画面

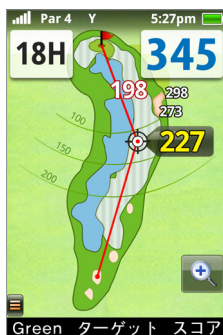
3-3-2 マーク機能

マーク機能によって、ショットの飛距離を計測することができます。

- ショットの飛距離を計測するには、ボールの横に立ち、本体の右側についている「ProPlay」ボタンを押します。プロプレイメニューが表示されるので、「新しいマーク」にタッチすると「マークから」というラベルがついたボックスがプレイ画面の右下に表示されます。ショットを打ち、ボールが止まった場所まで移動してください。ボールの位置に近づくにつれ数値が上昇していくのが分かります。ボールの位置に到着したら、ProPlayボタンをもう一度押してショットの飛距離を保存します。



〔図 59〕 ProPlay の
ポップアップ画面



〔図 60〕 新しいマーク

3-3-3 ストロークプレイ/ステーブルフォード

スコアカードは、ストロークプレイ方式かステーブルフォード方式のいずれかを使用することができます。

- ストロークプレイ方式かステーブルフォード方式のいずれかを選択するには、スコアカードを開いて、「メニュー」ボタンを押し、更に、表示されるポップアップメニュー上でスコアリングシステムにタッチします。ご希望のスコア方式の横にあるボックスをチェックし「OK」をタッチして設定します。

※ ステーブルフォードとは、ゴルフで使用されるプレイ方式の1つです。ストローク数の合計を集計するストロークプレイ方式ではなく、各ホールのストローク数に基づいてポイントをスコア化していくものです。従来のストロークプレイ方式とは異なり、ステーブルフォードでは、最も高いポイントをあげることが目的となります。

Owner									
北海道クラシック GC 北海道クラシック									
Hole	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Par	5	4	4	3	4	3	4	5	4
Score	5	4	5	5	3	3	3	4	4
Hole	10	11	12	13	14	15	16	17	18
Par	4	5	4	4	3	4	3	5	4
Score	4	2	4	3	5	3	4	6	4
Double Eagle Eagle Birdie Par Bogey Double Bogey									
ストロークプレイ	36(+0) / 0(0)								
Hcp 9	Total: 71(-1)								

〔図 61〕 ストロークプレイ

Owner									
北海道クラシック GC 北海道クラシック									
Hole	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Par	5	4	4	3	4	3	4	5	4
Hcp	8	7	18	9	2	12	10	6	4
Score	5	4	5	5	3	3	3	4	4
Hole	10	11	12	13	14	15	16	17	18
Par	4	5	4	4	3	4	3	5	4
Hcp	14	11	17	13	6	1	5	15	3
Score	3	2	2	3	0	4	2	1	4
Double Eagle Eagle Birdie Par Bogey Double Bogey									
ステーブルフォード	36(+0) / 0(0)								
Hcp 9	Total: 71(-1)								

〔図 62〕 ステーブルフォード

4. コースをダウンロードする

4-1 パソコンに接続する

4-2 インストールとログイン

4-2-1 インストール

4-2-2 ログイン

4-3 ファームウェアの更新

4-4 コースをダウンロードする



4-1 パソコンに接続する

ゴルフバディー・ワールド・コース・マネージャーは複数のアプリケーションに対応しています。新たなコース情報をお使いの製品にダウンロードし、ファームウェアを更新して、保存しているスコアを調べることができます。

ゴルフバディー・ワールドとコンピュータとの接続には、付属のUSBケーブルをお使いください。

- ゴルフバディー・ワールドの電源を入れ、USBケーブルをPCと製品の両方に差し込みます。
(ゴルフバディー・ワールド・コース・マネージャーをまだインストールしていない場合は、4-2-1をご覧ください。)
- 新規ユーザー登録
黄色の「会員登録」をクリックし、新規のユーザーアカウントを作成します。



図 63 ログイン



図 64 メンバー登録

4-2 インストールとログイン

4-2-1 インストール

- 弊社ウェブサイトの www.gpsgolfbuddy.jp にアクセスし「サポート」をクリックして、ゴルフバディー・マネージャープログラムをインストールすることができます。

4-2-2 ログイン

- USB ケーブルをゴルフバディー・ワールドとコンピュータに接続してください。
- ゴルフバディー・ワールド・コース・マネージャーを起動します。
- ユーザーIDとパスワードを入力し、ログインをクリックすると、プログラムを起動することができます。



図 65 ゴルフバディー・マネージャーダウンロード



図 66 ログイン

4-3 ファームウェアの更新

- ファームウェアの更新は、製品がプログラムにログインするたびに、自動的に実行されます。



〔図 67〕 ステップ 2: ファームウェア情報

※ 前回の更新が完全に実行されなかった場合は、ファームウェアの更新が強制的に実行されます。

4-4 コースをダウンロードする

- ファームウェアを更新すると、左の列にあるコースのダウンロードをクリックすることができます。
- これにより、右側にインストールされている国名リストが表示されます。



〔図 68〕 ステップ 3: 国の選択

- 国名の横にはそれぞれ「インストール済み」か「アップデートが可能」のどちらかが表示されています。「インストール済み」は、すべてのコースがご利用の製品で既に更新されていて、ダウンロードが不要であることを意味します。「アップデートが可能」は、更新されたコースがあり、製品を最新の状態にするにはそれらをダウンロードする必要があることを意味します。
- すべてのコースがダウンロードされ、データが更新されたら、製品の接続を切り再起動してください。



〔図 69〕 アップデート終了

5. 設定

5-1 ユーザープロフィール

5-2 距離: 単位

5-3 言語設定

5-4 ワールドタイム設定

5-5 操作音設定

5-6 画面のタイムアウト設定

5-7 電源管理の設定

5-8 輝度設定

5-9 タッチキャリブレーション設定

5-10 システム情報

5-11 リセットGPS

5-12 略語



5-1 ユーザープロフィール

この設定項目によって、ユーザープロフィールを登録できます。ビューボタンを押すとイメージが表示されユーザーの名前と電話番号が登録できます。

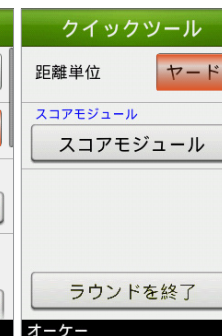
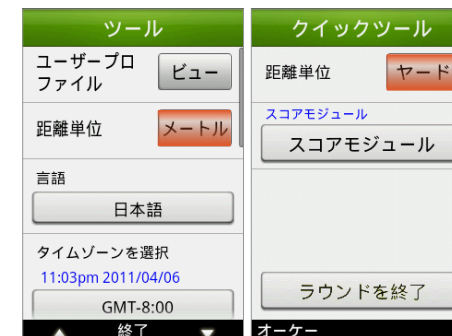
- イメージは「ゴルフバディー・ワールド・マネージャー」で追加できます。画面左側のメニューバーより「プロフィール」ボタンを選択し「追加」ボタンでユーザープロフィールの追加ができます。ユーザープロフィールを更新した場合は、本体を再起動してください。
- ユーザープロフィール画面のデフォルトの画面にタッチするとお好みの画像を選択することができます。
- ユーザーの名前と電話番号の登録は「ゴルフバディー・ワールド・マネージャー」を利用して入力するか、本体の「名前登録」「電話番号」バーにタッチして直接入力することができます。



5-2 距離：単位

この設定項目によって、ヤードからメートルに距離の単位を変更することができます。デフォルトの設定は、ヤードになっています。

- 現在製品に設定されている単位は、ツールメニュー内の「距離単位」の隣にあるタブに表示されます。ヤードからメートルに変更する (あるいはその逆に変更する) 場合は、このタブにタッチした後に、画面最下部の「終了」の下にあるボタンを押して設定を保存します。



5-3 言語設定

- 現在表示している言語と異なる言語を選択するには、現在の言語設定を表示しているタブにタッチして、使用可能な言語リストを伴うポップアップメニューを表示します。希望する言語にタッチするとその言語が、2～3秒後に自動で変更されます。



【図 75】 ツール



【図 76】 言語選択画面

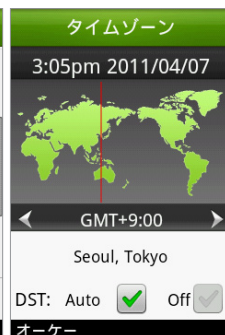
5-4 ワールドタイム設定

新たなタイムゾーンを設定するには、現在の設定を示しているタブにタッチし、タイムゾーン画面を表示します。左右の矢印を使って希望のタイムゾーンを選び、「OK」の下ボタンを押してください。日本時間に設定するには、GMT+9:00を選択してください。

※ DSTは夏時間を設定するときに使用します。



【図 77】 ツール



【図 78】 タイムゾーン設定

5-5 操作音設定

ボタン操作音を無効/有効にするには「ボタンサウンド」の隣にあるボックスのチェックを外します/入れます。

- 選択が完了したら、「終了」の下にあるボタンを押して設定を保存します。



【図 79】 ツール

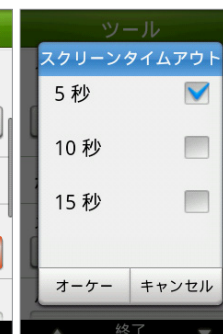
5-6 画面のタイムアウト設定

タイムアウト設定項目を利用すると、製品が使用されていない状態で一定時間が経過すると、バックライトが自動的に消えてバッテリーの寿命を延ばすことができます。

- この設定を調整するには、現在の設定値を示している時間のタブにタッチして、「スクリーンタイムアウト」メニューを表示します。希望の選択肢の隣にあるボックスをチェックし「OK」にタッチします。



【図 80】 ツール



【図 81】 スクリーンタイムアウト設定 ポップアップメニュー

※ デフォルトの設定では、15秒間使用されないと自動的にバックライトが切れるようになっています。製品を使用しないときはバックライトを切るように設定すると、バッテリーの寿命が延びます。

5-7 電源管理の設定

バッテリーの寿命を延ばすために、未使用の状態が長時間続いた場合に自動的に製品の電源が切れるように設定することができます。

- 表示されている現在の設定値にタッチすると「パワーマネージメント」メニューが表示されます。希望する設定値の隣にあるボックスにタッチして選択し、更に、「OK」にタッチして設定します。



【図 82】 ツール



【図 83】 パワーマネージメントのポップアップメニュー

※ 工場出荷時の設定は、常にオンになっています。

5-8 輝度設定

画面の輝度を調整するには、「輝度調整」のスクロールバーを左右に動かします。画面を希望の輝度に設定できたら、「終了」の下ボタンを押してこの設定を保存します。



【図 84】 ツール

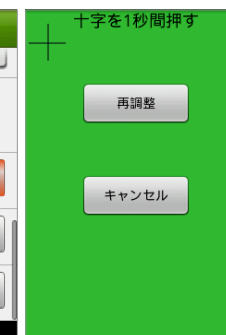
5-9 タッチキャリブレーション設定

この設定項目によって、タッチ画面を正確に調整する（測定器具の誤差を正す）ことができます。

- タッチ画面を調整するには、ツールメニューの「調整」の設定項目の隣にある「リセット」にタッチして、調整画面を表示します。画面上の指示に従い、画面の各コーナーに表示される十字の交差点の中央を指でタッチし、ビープ音になるまで1秒間タッチしたままの状態を保ちます。各コーナーに表示される十字にタッチし終わると、同じ手順をもう一度繰り返すよう指示されます。画面の調整が完了したというメッセージが表示されたら「OK」にタッチして調整を終了します。



【図 85】 ツール



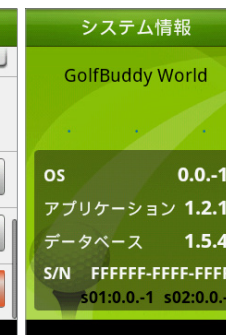
【図 86】 キャリブレーション設定

5-10 システム情報

- この設定項目によって、製品のシステム情報を表示することができます。（OS、アプリケーション、データベース、ゴルフバディー・ワールドのシリアルナンバー）
- システムの更新については、ゴルフバディーのウェブサイト www.gpsgolfbuddy.jp を参照してください。



【図 87】 ツール



【図 88】 システム情報画面

5-11 リセットGPS

「リセット」ボタンにタッチし、GPSサテライト情報を初期化することができます。



5-12 略語

●例 GrFrHzd 1 : グリーン前ハザード 1

方向と距離		ターゲット				ポジション	
左	左	湿原	湿原	土手	土手	前方	前方
右	右	橋	橋	オービーバンカー	オービー	終了	終了
センター/中央	センター/中央	バンカー	バンカー	オービーバンカー	バンカー群	スタート	スタート
ヤード	Y	カート道	カート道	オービー岩	オービー岩	突出	突出
Meter	M	洞窟	洞窟	オービー	オービー	エッジ	エッジ
		崖	崖	ピン位置	ピン位置	キャリー	キャリー
		ココア	ココア	池	池	センター/中央	センター
		クリーク	クリーク	川	川		
		ドッグレッグ	ドッグレッグ	岩	岩		
		庭	庭	避雷針	避雷針		
		墓	墓	砂場	砂場		
		グリーン	グリーン	傾斜	傾斜		
		グリーン木	グリーン木	ターゲット	ターゲット		
		ハザード	ハザード	塔	塔		
		丘	丘	木	木		
		丘林	丘林	谷	谷		
		湖	湖	水	ウォーター		
		交差点	交差点	水路	水路		
		芝バンカー	芝バンカー	林	林		
		灯塔	灯塔				



サイズと仕様	
幅X高さX厚さ(mm)	56x104x19mm
重量 (g)	119g (バッテリー装着時)
PCインターフェース	USB
ディスプレイ	2.7カラーTFTタッチパネル液晶
外部メモリー	Micro SD
バッテリー	充電式リチウムイオン電池
最大コース収容量	40,000 コース
耐水性	耐水性あり
使用時最適外気温	0℃～40℃
操作	7ボタン + タッチ



取扱説明書

発行会社：株式会社ゴルフバディージャパン
 Homepage: <http://www.gpsgolfbuddy.jp>

- 1) GOLFBUDDY は DECA System Co., Ltd. の登録商標です。
- 2) 本マニュアルを許可なく複製することは禁じられています (非売品)。
- 3) 本マニュアルの詳細は、予告なく変更される場合があります。